

向日市職員募集

向日市の未来の創造へ、情熱と責任感を持って業務に取り組む方を募集します。

☎人事課 ☎874-1992

向日市は、京都盆地の南西に位置し、面積が7.72平方キロメートルと西日本で最も小さく、全国でも3番目に小さい市です。一方で、市民の皆さまが利用できる鉄道駅が5つあり、京都市中心部や大阪方面への交通利便性に恵まれた住宅都市として発展してきました。

また、開業150周年を迎えた京都府内最古の鉄道駅であるJR向日町駅の橋上化や東口開設、京都アリーナ(仮称)の整備などにより、今、向日市は大きく変化しようとしています。

まちが変われば、そこに暮らす人々の生活をはじめ、地域経済や環境など、さまざまな分野にも新たな動きが生まれます。

こうした変化に対応し、向日市をさらに発展させていくためには、従来のやり方にとらわれず、新たな課題に果敢に挑み、解決へと導く姿勢が求められます。

私たちは、向日市の未来に責任を持って向き合い、情熱を持って共にまちづくりを進める人を求めています。

向日市の現在、そして未来に興味をお持ちの皆さまには、ぜひ本市の職員となり、向日市を愛し、向日市のことを「ふるさと」だと思いながら、私たちと一緒に仕事をしてほしいと思います。

皆さまと共に仕事ができる日を、心より楽しみにしています。

向日市長

安田 晋

●市役所への窓口来庁や電話でのお問い合わせは、平日午前8時30分～午後5時15分までです。電話は、各担当課の直通電話(または代表番号 ☎ 931-1111)にお掛けください。
※公民館やコミセンなどの公共施設は、各施設の開館時間内をお願いします。●市役所へのファクスは☎ 922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所(住所不要)、電子メールは✉info@city.muko.lg.jpにお送りください。
※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。

●参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

広報むこうは
市ホームページでご覧いただけます。<https://www.city.muko.kyoto.jp/>

市公式SNSはQRコードからご覧ください。

【まちのうごき】(令和8年7月1日現在)
住民基本台帳人口
人口 55,666人 世帯数 25,909世帯
(男性 26,689人、女性 28,977人)
推計人口
人口 55,154人 世帯数 23,987世帯
(男性 26,221人、女性 28,933人)

事務職



環境産業部産業振興課 令和7年度採用

担当業務は

主に農地や竹林・鳥獣に関わる業務を担当しています。また観光の業務にも関わっています。

message

市民の皆さまからの鳥獣被害の相談対応や、農家の方の申請手続き、観光事業の会議など事務だけでなく、竹林整備や農地の現地確認、観光イベントの運営など現場に出る機会も多い職場です。疑問があれば先輩職員に相談しながら適切に業務を行えるように奮闘しています。

携わった観光イベントに多くの方が訪れているときや、農家の方から感謝のお言葉をいただく場面などもあり、やりがいを感じたり地域に貢献できていると実感します。

向日市役所で、私たちと一緒に地域を支える仕事をしてみませんか。



保健師



市民サービス部健康推進課 令和7年度採用

担当業務は

赤ちゃん訪問や乳幼児健康診査、特定保健指導など、幅広い年齢層の市民の皆さまの健康づくりに関する業務を担当しています。

窓口や電話、訪問などで市民の皆さまと会話する機会が多いため、相手の方の目線に立ち、寄り添える保健師を目指して日々頑張っています。

message

関わったお子さまの成長した様子が見られたときや相談してよかったと言われたときにやりがいを感じ、関係を築きながら長期的に関わることが保健師の魅力だと思います。

また、メンター(指導者)制度を取り入れており、日々の業務を丁寧に教えてもらったり、困ったことがあれば相談できるメンターの存在は心強く、安心して業務に取り組むことができます。

ぜひ一緒に保健師として働きませんか。



check //

向日市職員採用試験の受験
を検討している皆さんへ

勤務条件・福利厚生

■初任給(給料+地域手当)

事務職	大学卒	短期大学卒	高等学校卒
新卒	256,600円	236,900円	223,200円
民間勤務10年	296,300円	288,300円	278,700円
民間勤務20年	336,500円	327,100円	316,600円

※上記の金額は、令和8年4月1日現在の基本給と地域手当の合計額です。このほかに期末・勤勉手当、通勤手当などが支給されます。また、職歴などのある方は一定の基準により加算されることがあります。

※民間勤務10年とは、民間企業に正社員として勤務(勤続10年)していた場合の初任給です。

■諸手当

地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当、特殊勤務手当などが、各支給条件に応じて支給されます。

※市内にお住まいの方につきましては、条件により最大42,000円の住居手当が支給されます。

■勤務時間

午前8時30分～午後5時15分(正午～午後1時の間は休憩時間)

1日7時間45分、完全週休2日制

※職種や勤務場所により、条件が異なる場合があります。

■休暇制度

年次有給休暇(最大年20日)

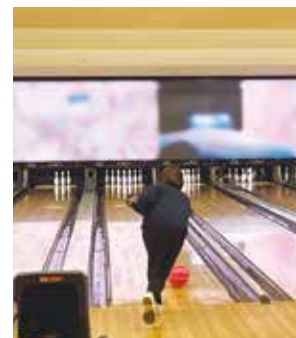
夏季休暇(7月～9月)5日間

※特別休暇(結婚、産前産後、子の看護、忌引きなど)、育児休業・育児のための部分休業、介護休業などがあります。

■福利厚生

結婚、出産、病気、入院、傷病などの各種給付金の支給制度があります。

また、京都市府市町村職員厚生会が開催するスポーツをはじめ各種イベントに、市の仲間と参加できます。



▲京都市府市町村職員厚生会が開催するスポーツ健康交流大会(写真左)、丹後半島駅伝大会(写真中央)
向日市職員互助会が開催するボウリング大会(写真右)

令和8年度向日市職員採用試験

●募集期間

令和8年8月24日(月)～9月6日(日)

●募集区分

○事務職

(一般、手話通訳、障がいのある人、文化財)

○技術職(土木系、建築系、電気系、化学系、機械系)

○保健師

○保育士

●第一次試験

令和8年9月14日(月)～27日(日)

※採用希望日が選択できます(毎月1日)。

※受験資格や採用試験の詳細は、市ホームページをご確認ください。



check

採用担当者が答えます

Q 試験科目について教えてください。

A 向日市では専門試験ではなく、民間企業でも利用されているSPI3の採用試験を実施しています。また、小論文の試験も予定しています。

Q 採用後の配属はどうなりますか。

A 基本的に、市民の方々と接する部署へ配属されます。その後は基本的に3年をめぐり、さまざまな部署に配属され幅広い能力を習得していただきます。
また、2年目以降に自己申告書で異動を希望する所属を申告できます。

Q どんな研修制度がありますか。

A 多様化する行政ニーズに対応し、さまざまな課題を解決へと導く力を養うため、向日市では次のような研修を実施しています。

- 職位、職歴に応じた階層別研修
- 専門業務について自ら希望して受講するエントリー制研修
- 手話研修

※この他にも、さまざまな研修があります。



向日市消防団 操法大会への夏

向日市消防団は、京都府内市町村の消防団が消防用機械器具の取り扱いや基本操作の技術を競う第30回京都府消防操法大会（8月30日（日）、府立丹波自然運動公園）に出場します。

大会には向日市消防団6分団から各1人を選出したチームで挑み、普段から、火災、台風、地震などの災害に備えて積み重ねてきた訓練の成果を競い、上位入賞を狙います。大会前の練習では選手が互いに声をかけ合いながら動作の精度を高めていました。猛暑下の訓練、厳寒期の夜間パトロールなどで地域の安全を支える向日市消防団を応援しましょう。

◎向日消防署庶務予防課 TEL 934-0119



消防団員募集中

一緒に活動して下さる方を募集しています。
詳しくは向日市消防団ホームページをご覧ください。



大会で良い成績を残すことも大事ですが、地域の安全を守ることを第一に考え、日々の活動を大切にしながら、訓練に取り組んでいきたいと思っています。
最後になりますが、選手の皆さん、日々の訓練の成果を存分に発揮し、「上位入賞」を目指して頑張ってください。

8月に開催される大会に備え、6月中旬から訓練に取り組んでいます。訓練は平日を中心に週2回行っています。
大会に出場する選手は、自身の仕事が終わったあと、夜間に訓練を行っており、暑さの厳しいなか、積極的に取り組んでいただいています。
2年前の大会では、ポンプ車操法の部で向日市消防団として初めて優勝し、2人が優秀選手賞を獲得しました。ひとえに選手の努力と、団員の皆さんのサポートのおかげだと感謝しています。



向日市消防団
山本 団長

今大会に指揮者として出場させていただきます。しっかりと声を張り、一つ一つの動作を意識して頑張ります。前大会は向日市が優勝で、今大会に臨むにあたってプレッシャーがありますが、チーム全員で全力を出し、良い結果を出します。

団本部、団員、消防署の方々のサポートに感謝しています。

第6分団から代表で大会に出場させていただきます。やるからには優勝を目指して、日々の訓練の成果をしっかりと本番で発揮できるように全力で取り組みたいと思います。目指せ2連覇を目標に!!

私は、常日頃より消防団員として必要なスキルを磨き、地域防災の一助となれればと思っています。今回の操法大会では、日々の訓練を活かし、先輩団員の皆さんに負けない結果を残すことができるように、精一杯頑張ります。

昨年の錬成会では1番員を務め、今年は3番員として操法大会に挑みます。前回の京都府大会優勝のプレッシャーもありますが、新たな動作や役割を着実に習得し、実際の災害現場で迅速かつ的確に行動できるよう訓練に励みたいと思います。

今年の京都府消防操法大会に4番員として出場します。訓練では、覚えることが多くありますが、一つ一つの動作を確実にできるよう、日々訓練し、本番ではその成果を悔いの無いように出し切りたいと思います。

日々の訓練で積み重ねてきた動きを、当日しっかりと発揮し、仲間が落ち着いて力を出せるよう支えていきます。縁の下の力としてチームに貢献していく姿勢を大切にしたいです。



指揮者 第3分団(森本町)
清水 分団長



1番員 第6分団(向日町)
佐多 団員



2番員 第2分団(寺戸町)
森 団員



3番員 第4分団(鶏冠井町)
加門 団員



4番員 第1分団(物集女町)
石田 分団長



補助員 第5分団(上植野町)
米澤 班長